

インターネット政策懇談会 プレゼン資料

May, 2008

Index Corporation

Principal
Shinji Terada

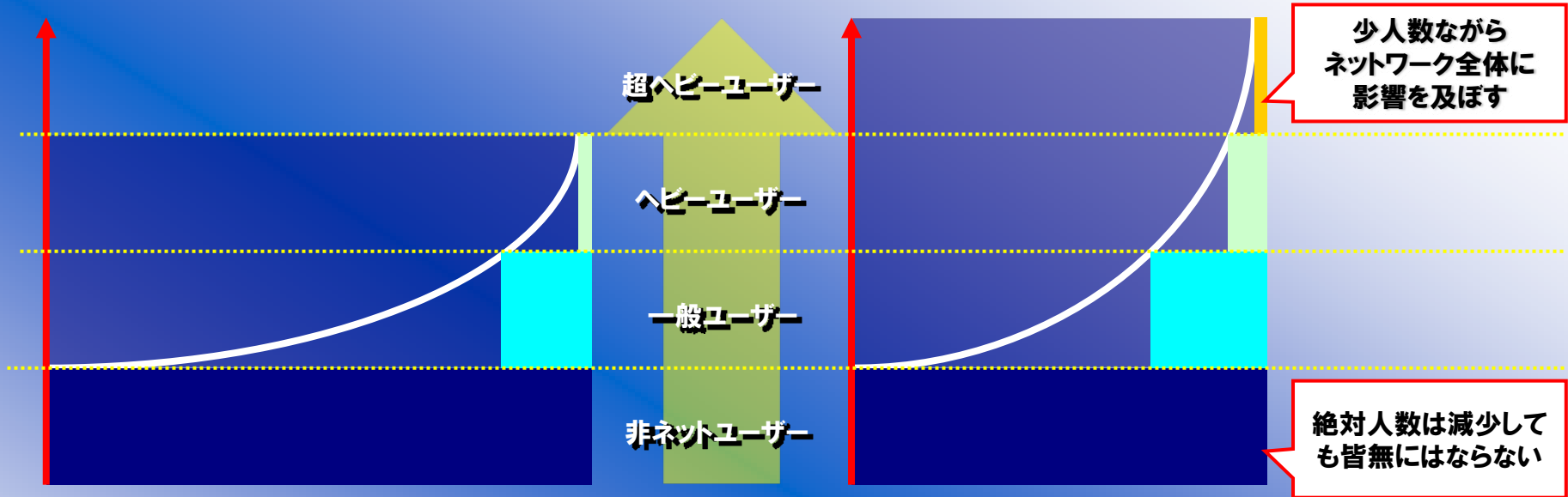
**現在のネットワークに関する問題について、
我々は以前から気づいていたのではないか？**

拡大するネットリテラシー格差

オープン化議論に立ち塞がる Intelligent Network か Stupid Network か

Global Standard の嘘

Network Society の陰



技術の発展による「ネットワークの高速化、広帯域化」「端末の高性能化」「ソフトウェアの高機能化」は、積極的に利用するユーザーと利用しないユーザーとのリテラシー格差を拡大させる

↓
格差拡大のスピードが速すぎるため、ネットワークに対する反社会的思考が両極端に先鋭化しやすい
（「ネットワークに対するいかなる規制にも反対」 ⇔ 「ネットワークそのものが悪」）

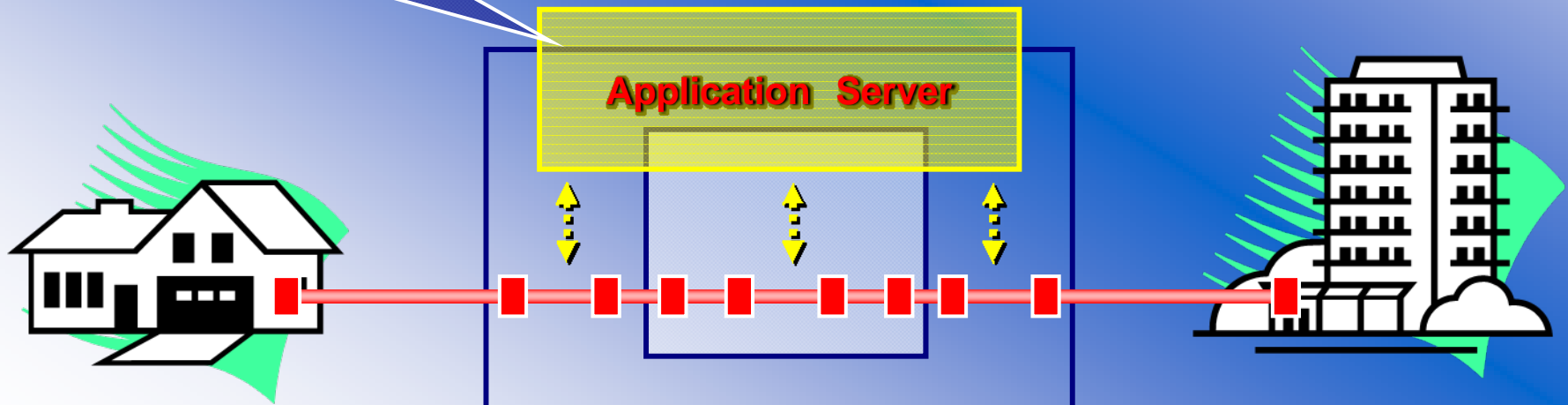
ユビキタス社会の実現を目指すためには、ネットワークは「**社会インフラ**」であるという共通認識の浸透が不可欠
リテラシー格差の解消（底上げ） / 社会的な利用に対する常識（ルール）

根本的に「ネット・リテラシー」を議論し、「ネット・リテラシー教育」を普及させる「場」が必要

「オープンなネットワーク」とは、
様々なネットワーク利用者が(一定のルールの下に)自由にサービスが提供・利用できる環境にあることだとすると
ネットワークのインテリジェント化のために、ネットワーク内に機能が増えれば増えるほど
(=ネットワークと一体化したアプリケーションが増えれば増えるほど)
ネットワーク事業者が保有する「プラットフォーム」が増大し(=「プラットフォーム」利用の前提が増大し)
「ネットワークの自由な利用」が制限される恐れが増大する

NGNやIMSでは
サービスやQoS等のネットワーク制御は
ASで提供される

ネットワークに機能を与えるのはASであり、
これらを(一定のルールの下に)自由に提供できることが、
今後の「オープンなネットワーク」の在り方の基本ではないか？



ネットワークが「社会インフラ」であるならば
国際競争力を確保するためには、世界と繋がることが重要

では、「世界標準＝Global Standard」に準拠していればOKなのか？

- ・携帯におけるJAVAは、GlobalではMIDPだが、日本ではキャリア独自仕様
- ・Push to talk over Cellarは、OMAで仕様が規程され、端末・キャリア間での互換性が確保されているはず
- ・3GやIMSにおいても「Global Standard」と謳いながら、実際にはVersion違いであった
- ・WiFiにおける独自のSIP、メディア・ファイルにおける独自のDRM等、ベースはGlobal Standardだが。。

本来、ネットワークにおける「Global Standard」とは
「Interoperability」の確保のため

※相互接続や互換性の無いGlobal Standardは意味が無い※

一度出来上がってしまった「社会インフラ」を変更するのはリソースの無駄使い
こういったことが起きないようにする方法を考える必要がある

事前に監視する機能が必要？
事前に「ステーク・ホルダー」が議論・検証する場が必要？

今後の日本のモバイルは
オープン化に伴って、徐々に
端末やネットワークの仕様はGSM陣営の影響
コンテンツやサービスは米国の影響
を強く受けたものへと変化していくことが予想される

通信事業者・端末メーカーが国際展開

EU共同で構築した
オープン=標準化(護送船団)
の世界

通信機器ベンダー
通信事業者

Nokia
Ericson
英仏独西テレコム事業者

鎖国=Interoperabilityの欠如が
黒船の来襲を招く結果に

計画的
コンセンサス中心

崩壊し始めた
独自の
クローズドな世界

予測不能
事業性中心

Internetの
オープン=自由(弱肉強食)
の世界

テクノロジー・ベンダー
ビジネス・デベロッパー

Qualcom
Micro Soft
Google

共通の仕様の上で、元来強いインターネット・ビジネスを展開

我々は予想していたはず

迷惑メールの横行
P2Pソフトや動画データによるネットワーク・リソースの逼迫
コミュニケーション・サイトの悪用
ネット詐欺
ウィルスによる情報の漏洩

にも関わらず、

日本はブロードバンド先進国
携帯先進国といわれながら

ネットワークの中立性の問題提起は米国
フィルタリング・ソフトの発展や利用は米国
フィルタリング基準に関する第三者機関はすでに韓国で展開
ウィルスやファイアーウォール・ソフトは世界中で

対策が遅れ、その結果、極端な規制論なども出現する事態に



事前規制は不要だが、
ネットワーク社会の発展を遅らせる、あるいは方向性を捻じ曲げるような状況を回避する対策が必要では？

センサーは存在しているので、これらを共有し、議論し、反映させる仕組みを検討すべきでは？

肥大化した虚々実々の情報

↓
HMIだけでは解決できない

欲しい情報だけ/必要な情報だけを「探す」 = **検索**

情報を得るための2大機能

面白い(楽しい)/役に立つ情報を「教えて」 = **レコメンド**

少しでも手間を省きたい(ユーザー)
タイムリーに情報を届けたい(事業者)

||
Push

↑ ↑
目的達成を「簡単に」 = **AI**

実現するためには、ユーザーの属性、様々な履歴、比較・参照するためのユーザー以外のデータや分析結果等が必要

||
個人の「認証」と「Life Log」の収集機能の拡大

indexo